

概要

MS3766H アナログメモリ変換器と組合せて使用します。
測定値(PV)および操作出力値(MV)のアナログ指示を行うと
同時に、UP、DOWN スイッチで出力信号の手動操作を行う
バックアップ用計器です。

仕様

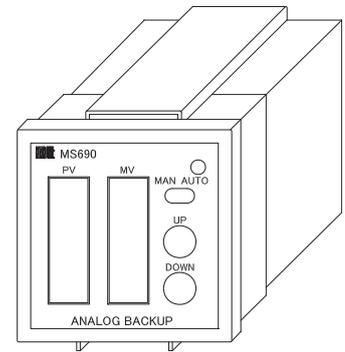
●入力部

入力信号	4~20mA DC
入力抵抗	10Ω以下
入力許容範囲	連続過負荷 :24mA DC 2時間 短時間過負荷:200mA DC 0.5秒

●基準性能

アナログ指示計	測定値(PV)及び操作出力(MV)
アナログ指示計精度	±2.5%/F.S.(25°C±5°Cにて)
手動操作	AUTO/MANUAL トグルスイッチ
(MS3766H 組合せ時)	AUTO時 :接点短絡(入力追従、LED点灯) MANUAL時 :接点開放(ホールド) UP/DOWN 操作 押しボタンスイッチ 粗調時:20s/F.S. 微調時:0.5%F.S./1PUSH

動作環境	温度:0~55°C 湿度:35~90%RH(結露のないこと)
------	-----------------------------------



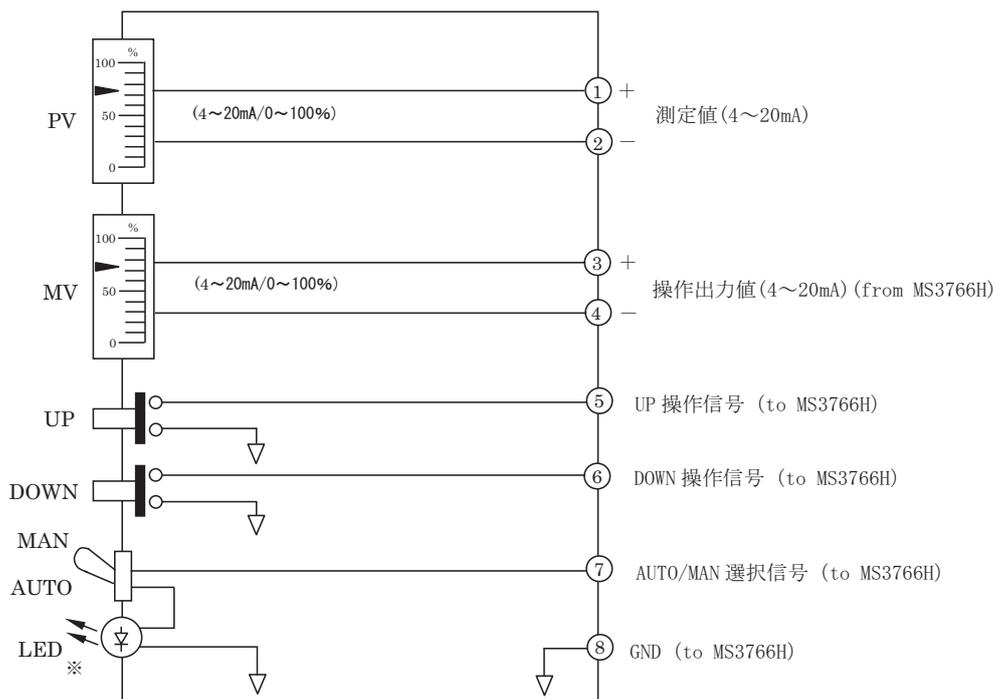
●取付・形状

取付方法	パネル埋め込み型
配線方法	M3.5 ネジ端子接続
ネジ締め付けトルク	0.8~1[N・m] ※推奨値
外形寸法	W 72.6×H 72.6×D 134.1mm
質量	約 345g

●材質

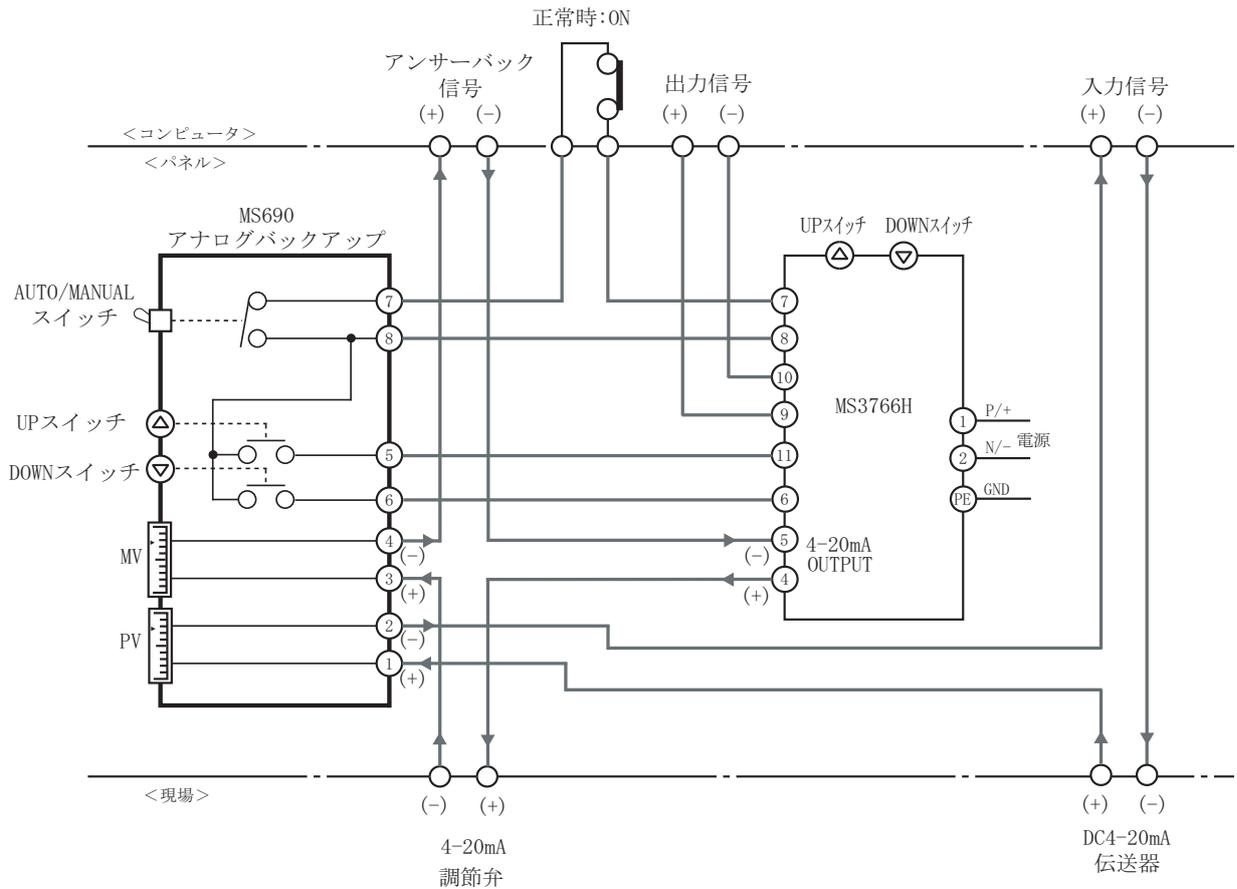
本体ハウジング	ガラスファイバー強化ノリル
端子ネジ	鉄/ニッケルメッキ

ブロック図



※ LEDはAUTO時に点灯します。

アプリケーション例



操作方法

AUTO/MANUAL スイッチを AUTO にすると、アンサーバック信号は出力信号に追従します。
 AUTO/MANUAL スイッチを MANUAL にすると、アンサーバック信号がホールドされます。
 ホールド時のみ、UP スイッチ、DOWN スイッチでアンサーバック信号の増減が可能です。
 また、この時 MS3766H 側の UP、DOWN スイッチにも増減の操作が可能です。
 尚、UP スイッチ、DOWN スイッチを押し続けることにより 20sec/FS の速度で信号が変化します。

注意) UP、DOWN スイッチを同時に押し続けると寿命劣化の原因となりますので避けてください。

外形寸法図

